

～「食の安全・安心シンポジウム」を開催～

食の安全は、消費者と食品関連事業者そして行政がそれぞれの役割を果たしてはじめて得られるものです。また、「安心」は「安全」を消費者が納得することで得られるものです。こうした「安全」と「安心」のために、岐阜県では「リスクコミュニケーション」という考え方を取り入れ推進しています。

「食の安全・安心シンポジウム」は、いろいろな立場の方が一堂に会して意見交換や議論をし、食の安全・安心について一緒に考えることを目的に、リスクコミュニケーションの一環として、岐阜県においては、本年度から開催するものです。

今回は、設置から2年目を迎えた内閣府食品安全委員会と岐阜県との共催により、「私たちが毎日食べている食品にはどのくらいの危険性があるのだろうか?」「安全を守るためにどのようなことが行われているのか?」などについて、食品安全委員会リスクコミュニケーション専門調査会専門委員の唐木英明氏(内閣府食品安全委員会専門委員・東京大学名誉教授)の「基調講演」とパネルディスカッションを下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

- 1 テーマ 「食の不安感を解消するために」
- 2 開催期日 平成16年11月29日(月) 午後1時から午後4時30分まで
- 3 開催場所 ホテルグランヴェール岐山 カルチャーホール
岐阜市日ノ出町5丁目12番地 058(263)7111(代)
- 4 主催 内閣府食品安全委員会、岐阜県
- 5 開催内容 第1部 基調講演「食品のリスクについて」 ～なぜ食品の不安に敏感なのか～
講師 唐木 英明(内閣府食品安全委員会専門委員・東京大学名誉教授)
第2部 パネルディスカッション
テーマ：食に対する安心感の向上のために
コーディネイター 杉山 道雄(岐阜市立女子短期大学長)
パネリスト 吉田 幸司(全岐阜県生活協同組合連合会専務理事)
中野 俊一(飛騨美濃特産名人[トマト])
永瀬 文(岐阜市在住消費者)
アドバイザー 唐木 英明
- 6 定員 200名
- 7 参加費用 無料
- 8 申込方法
参加をご希望の方は、平成16年11月10日(水)までに、氏名、住所、電話番号、FAX番号、(差し支えなければ)勤務先・所属団体を記入のうえ、FAX、ハガキ又はメールで下記にお申し込み下さい。
希望者が多数の場合は、先着順となります。
(お申し込み先)
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
岐阜県健康福祉環境部食品安全推進室(担当：杉山, 安江)
Tel:058-272-1111(内:2567) Fax 058-271-5729 E-メールアドレス: c11235@pref.gifu.lg.jp

(お問い合わせ先)

内閣府食品安全委員会事務局勧告広報課
Tel:03-5251-9204
岐阜県健康福祉環境部食品安全推進室
Tel:058-272-1111(内:2567)